

## 令和2年度大分川・大野川学識者懇談会 議事概要

日時：令和2年12月11日（金）14:00～16:00

場所：大分河川国道事務所 別館第1,2 会議室

### 【出席者】

中野委員長、飯沼委員、大上委員、佐藤委員、島田委員、細井委員

### 【要旨】 ◆：委員、●：事務局

#### 1 【令和2年7月豪雨報告】

主な質問なし

#### 2 【流域治水対策状況説明】

- ◆：治山（流木対策）について記載がないが、耕作地の維持など農業に関する内容が不足しているのではないか。
- ：林野庁や農林の関係者も今後会議に参加し取り組み内容について今後検討する。
- ◆：住民の意見をどのように反映していくのか  
お互いの課題や住民の意見を直接聞くなどしたシステムづくりをお願いしたい
- ：地域住民の意見の集約方法は今後検討する。

#### 3 【大野川河川整備計画の検討状況報告】

主な質問なし

#### 4 【大野川河川整備計画の検討状況報告】

- ◆：大野川、乙津川の分派量の妥当性も含めて全体の見直しも必要ではないか。
- ◆：出水時に大きな土砂移動が生じるが、平常時がどうなっているかの視点も必要。整備計画については、乙津川も含め上下流を見ながら検討を進めるべき
- ：乙津川は大野川に比べ堤防高が低いため負担をかけるようなことは考えていない。今後あらためて流下能力を考慮して、堤防法線の見直しや白滝橋の流出量を減らすなどの対策を検討したい。
- ◆：気候変動に向けた取り組みについては、2℃上昇に対して検討を進めていると思うが4℃上昇でもよいのでは。より厳しい状況を考えておく必要はないか。
- ：本省でも検討しているところであり、意見を上げていきたい

#### 5 【大野川赤潮検討状況報告】

- ◆：栄養塩が豊富な大分川ではなく、大野川で発生していることから河道形状が一つの要因となりクリプトモナスが発生しやすい状況にあることは理解した。